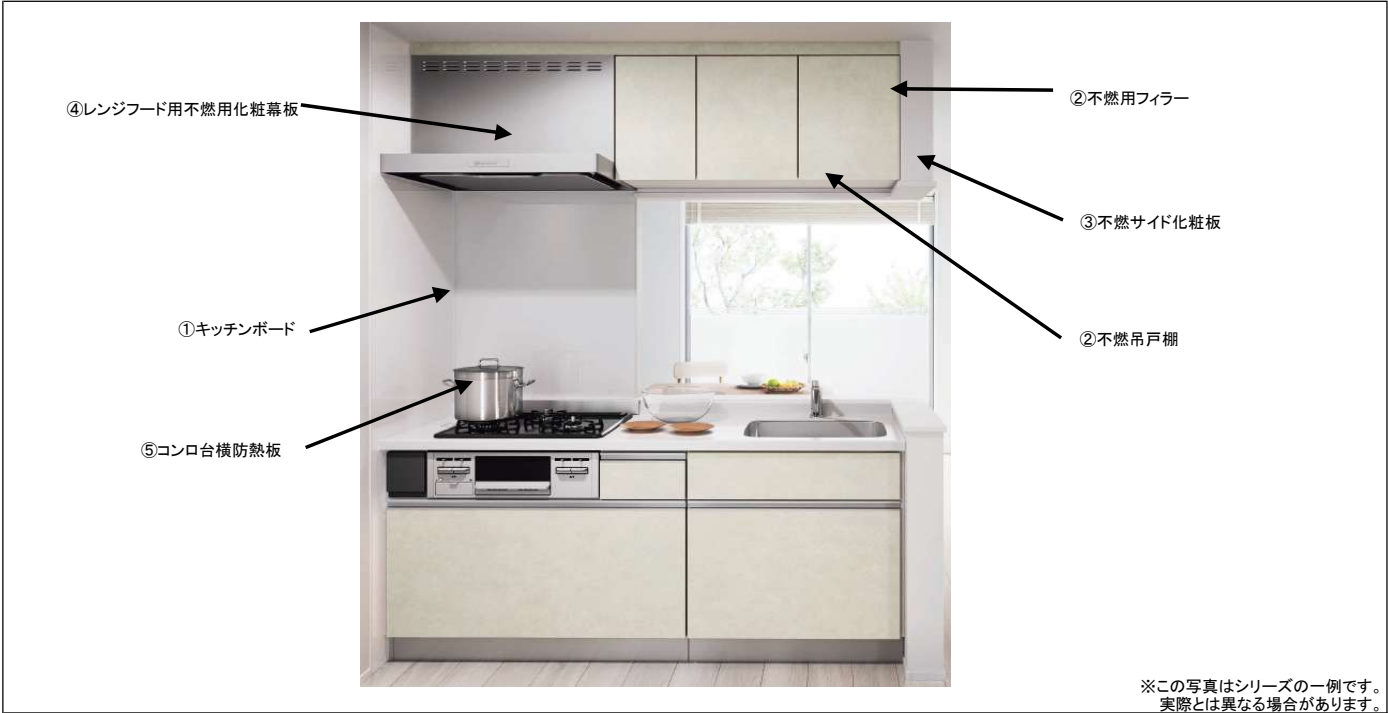


商品区分	システムキッチン
商品シリーズ名	MXⅡシリーズ
大臣認定種類	不燃材料認定



構成部位	認定の種類	認定番号	備考
①キッチンボード	大臣認定	NM-1699	キッチンボードに使用
①キッチンボード(マグネット対応)	大臣認定	NM-5872	キッチンボード(マグネット対応)に使用
②不燃吊戸棚、不燃フィラー	大臣認定	NM-2174	W600以下側底不燃吊戸棚(底板) W450以下側/側底不燃吊戸棚(側板) 不燃フィラー(裏板・底板) 背梁用不燃フィラー に使用
		NM-4339	W750以上側底不燃吊戸棚(底板)に使用
		NM-4600	W600以上側/側底不燃吊戸棚(側板)に使用
		NM-4584	
③不燃サイド化粧板	大臣認定	NM-4600	レンジフード横設置のサイド化粧板(グレー・ブラック)に使用
④レンジフード用不燃化粧幕板	大臣認定	NM-2016	レンジフード用不燃化粧幕板(グレー・ブラック)、 レンジフード用不燃化粧幕板(グレー・ブラック)の横目隠し板(ブラック)に使用
⑤コンロ台横防熱板	大臣認定	NM-2773	コンロ台横用防熱板の芯材に使用

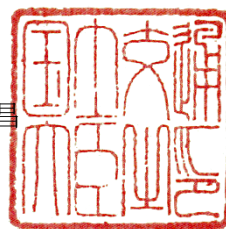
※1 商品構成により、上記に記載した建築材料の一部しか使用しない場合があります。
※2 認定書には当社管理上の記載を付しております。
※3 お問い合わせ先:お客様相談センター(電話番号:0120-263-026)

認 定 書

国住参建第 2875 号
令和 6 年 11 月 27 日

クリナップ株式会社
代表取締役社長 竹内 宏 様
イビケン株式会社
代表取締役社長 臼井 勝弘 様

国土交通大臣 中野 洋昌



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-5872
2. 認定をした構造方法等の名称
ウレタン系樹脂塗装ポリエステル系樹脂フィルム・鋼板張／両面薄葉紙張アルミニウムはく張火山性ガラス質複層板
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

認 定 書

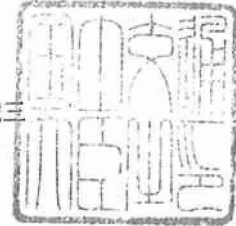
国住指第227号

平成 19年 6月 15日

アイカ工業株式会社

代表取締役社長 渡辺 修 様

国土交通大臣 冬柴 鐵三



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第2条第九号及び同法施行令第108条の2第一号から第三号まで(不燃材料)の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

NM-1699

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

両面変性メラミン樹脂含浸チタン紙張／ガラス繊維・水酸化アルミニウム混入／変性フェノール樹脂板

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 材料名

両面変性メラミン樹脂含浸チタン紙張／ガラス繊維・水酸化アルミニウム混入／変性フェノール樹脂板

2. 形状及び寸法等

項 目	申 請 材 料
形 状	平板
厚 さ(mm)	2.0 ～ 3.0
かさ比重	1.62 ～ 1.98
質量(kg/m ²)	3.24 ～ 5.94

3. 材料構成

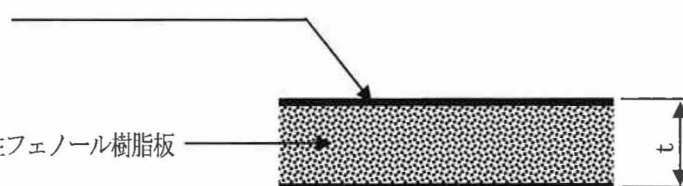
項 目	申 請 材 料
表 面 材	変性メラミン樹脂含浸チタン紙
基 材	ガラス繊維・水酸化アルミニウム混入変性フェノール樹脂板
裏 面 材	変性メラミン樹脂含浸チタン紙

4. 構造説明図

1) 表面材：変性メラミン樹脂含浸チタン紙

2) 基 材：ガラス繊維・水酸化アルミニウム混入変性フェノール樹脂板

3) 裏面材：変性メラミン樹脂含浸チタン紙



t (mm)=2.0～3.0

以上



認 定 書

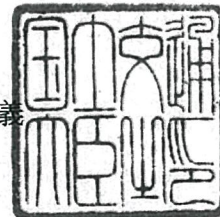
国 住 指 第 3 2 5 6 号
平成 20 年 12 月 24 日

D I C株式会社

建材事業部 事業部長 望月 英博 様

国土交通大臣

金子 一義



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

NM-2174

2. 認定をした構造方法等の名称

両面アクリル樹脂系・ウレタン樹脂系塗装普通紙・両面薄葉紙張アルミニウムはく張／火山性ガラス質複層板

3. 認定をした構造方法等の内容

別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

別 添

1. 材料名

両面アクリル樹脂系・ウレタン樹脂系塗装普通紙・両面薄葉紙張アルミニウムはく張／火山性ガラス質複層板

2. 申請仕様の形状・寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 申請仕様の形状・寸法等

項 目	申 請 仕 様
形状	平板
表面の形状	平滑
厚さ	15.0～15.24mm
質量	11.860～12.286kg/m ²

3. 申請仕様の材料構成

申請仕様の材料構成を表2に示す。

表2 申請仕様の材料構成

項 目	申 請 仕 様
アクリル樹脂系・ウレタン樹脂系塗装普通紙	厚さ0.12mm以下 質量123g/m ² 以下 (アクリル系樹脂 質量11g/m ² (固形量)以下 ウレタン樹脂系印刷インキ 質量42g/m ² (固形量)以下 普通紙 質量70g/m ² 以下 パルプ 76.0(±2.5)質量% サイズ剤(アクリル樹脂系等) 13.6(±1.4)質量% 無機質系顔料(酸化チタン等) 9.5(-1.0)～10.4(+1.0)質量% 有機質系顔料(フタロシアニンブルー等) 0～0.9(+0.1)質量%)
ウレタン樹脂系接着剤	質量10～70g/m ² (固形量) (ウレタン系樹脂 82～100質量% 無機質系充てん材(チタン等) 0～18質量%)
両面薄葉紙張アルミニウムはく張／火山性ガラス質複層板(国土交通大臣認定不燃材料 NM-1221)	厚さ7.5mm(プレス加工による)、質量5.9kg/m ² ・両面薄葉紙張アルミニウムはく：厚さ0.1mm以下、質量110g/m ² 以下 (薄葉紙 質量23g/m ² 以下 ウレタン系樹脂 質量4g/m ² (固形量)以下 アルミニウムはく 厚さ0.012mm、質量32g/m ² ウレタン系樹脂 質量4g/m ² (固形量)以下 薄葉紙 質量23g/m ² 以下 ウレタン系樹脂 質量24g/m ² (固形量)以下 ・火山性ガラス質複層板：厚さ7.5mm、質量5.8kg/m ² (上層：厚さ1.7mm、質量1.87kg/m ² 、かさ比重1.1 (人造鉱物繊維保温材(ロックウール、グラスウール) 50質量% 無機質系充てん材 34質量% (水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、炭酸マグネシウム、ほう砂) 無機質系粉体 10質量% (炭酸カルシウム、マイクロシリカ、スラグ粉等) 有機系結合剤 6質量% (でんぷん、フェノール樹脂、ポリビニルアルコール) ワックス系サイズ剤 0.1質量%(外割)))

つづく

	・中層：厚さ4.1mm、質量2.05kg/m²、かさ比重0.5 - 火山性ガラス質堆積分粉体(シラス、白土、軽石等) 50質量% - 無機質系充てん材 34質量% 〔水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、炭酸マグネシウム、ほう砂〕 - 無機質系粉体 10質量% (炭酸カルシウム、マイクロシリカ、スラグ粉等) - 有機系結合剤 6質量% (でんぷん、フェノール樹脂、ポリビニルアルコール) - ワックス系サイズ剤 0.1質量%(外割) ・下層：厚さ1.7mm、質量1.87kg/m²、かさ比重1.1 - 人造鉱物繊維保温材(ロックウール、グラスウール) 50質量% - 無機質系充てん材 34質量% 〔水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、炭酸マグネシウム、ほう砂〕 - 無機質系粉体 10質量% (炭酸カルシウム、マイクロシリカ、スラグ粉等) - 有機系結合剤 6質量% (でんぷん、フェノール樹脂、ポリビニルアルコール) - ワックス系サイズ剤 0.1質量%(外割)
接着剤	ウレタン樹脂系接着剤： 質量40～100g/m ² (固形量) 〔ウレタン系樹脂 82～100質量% 無機質系充てん材(チタン等) 0～18質量% または、酢酸ビニル樹脂系接着剤： 質量40～100g/m ² (固形量) 〔酢酸ビニル系樹脂 82～100質量% 無機質系充てん材(チタン等) 0～18質量%〕
両面薄葉紙張 アルミニウム はく張／火山 性ガラス質複 層板(国土交通 大臣認定不燃 材料 NM-1221)	厚さ7.5mm(プレス加工による)、質量5.9kg/m ² ・火山性ガラス質複層板：厚さ7.5mm、質量5.8kg/m ² ・下層：厚さ1.7mm、質量1.87kg/m ² 、かさ比重1.1 - 人造鉱物繊維保温材(ロックウール、グラスウール) 50質量% - 無機質系充てん材 34質量% 〔水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、炭酸マグネシウム、ほう砂〕 - 無機質系粉体 10質量% (炭酸カルシウム、マイクロシリカ、スラグ粉等) - 有機系結合剤 6質量% (でんぷん、フェノール樹脂、ポリビニルアルコール) - ワックス系サイズ剤 0.1質量%(外割) ・中層：厚さ4.1mm、質量2.05kg/m ² 、かさ比重0.5 - 火山性ガラス質堆積分粉体(シラス、白土、軽石等) 50質量% - 無機質系充てん材 34質量% 〔水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、炭酸マグネシウム、ほう砂〕 - 無機質系粉体 10質量% (炭酸カルシウム、マイクロシリカ、スラグ粉等) - 有機系結合剤 6質量% (でんぷん、フェノール樹脂、ポリビニルアルコール) - ワックス系サイズ剤 0.1質量%(外割) ・上層：厚さ1.7mm、質量1.87kg/m ² 、かさ比重1.1 - 人造鉱物繊維保温材(ロックウール、グラスウール) 50質量% - 無機質系充てん材 34質量% 〔水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、炭酸マグネシウム、ほう砂〕 - 無機質系粉体 10質量% (炭酸カルシウム、マイクロシリカ、スラグ粉等)

つづき

	有機系結合剤 (でんぷん、フェノール樹脂、ポリビニルアルコール) 6質量% ワックス系サイズ剤 0.1質量%(外割) ・両面薄葉紙張アルミニウムはく: 厚さ0.1mm以下、質量110g/m ² 以下 { ウレタン系樹脂 質量24g/m ² (固形量)以下 薄葉紙 質量23g/m ² 以下 ウレタン系樹脂 質量4g/m ² (固形量)以下 アルミニウムはく 厚さ0.012mm、質量32g/m ² ウレタン系樹脂 質量4g/m ² (固形量)以下 薄葉紙 質量23g/m ² 以下 }
ウレタン樹脂系接着剤	質量10～70g/m ² (固形量) { ウレタン系樹脂 82～100質量% 無機質系充てん材(チタン等) 0～18質量% }
アクリル樹脂系・ウレタン樹脂系塗装普通紙	厚さ0.12mm以下 質量123g/m ² 以下 { 普通紙 質量70g/m ² 以下 パルプ 76.0(±2.5)質量% サイズ剤(アクリル樹脂系等) 13.6(±1.4)質量% 無機質系顔料(酸化チタン等) 9.5(-1.0)～10.4(+1.0)質量% 有機質系顔料(フタロシアニンブルー等) 0～0.9(+0.1)質量% ウレタン樹脂系印刷インキ 質量42g/m ² (固形量)以下 アクリル系樹脂 質量11g/m ² (固形量)以下 }

4. 申請仕様の断面図

申請仕様の断面図を図1に示す。

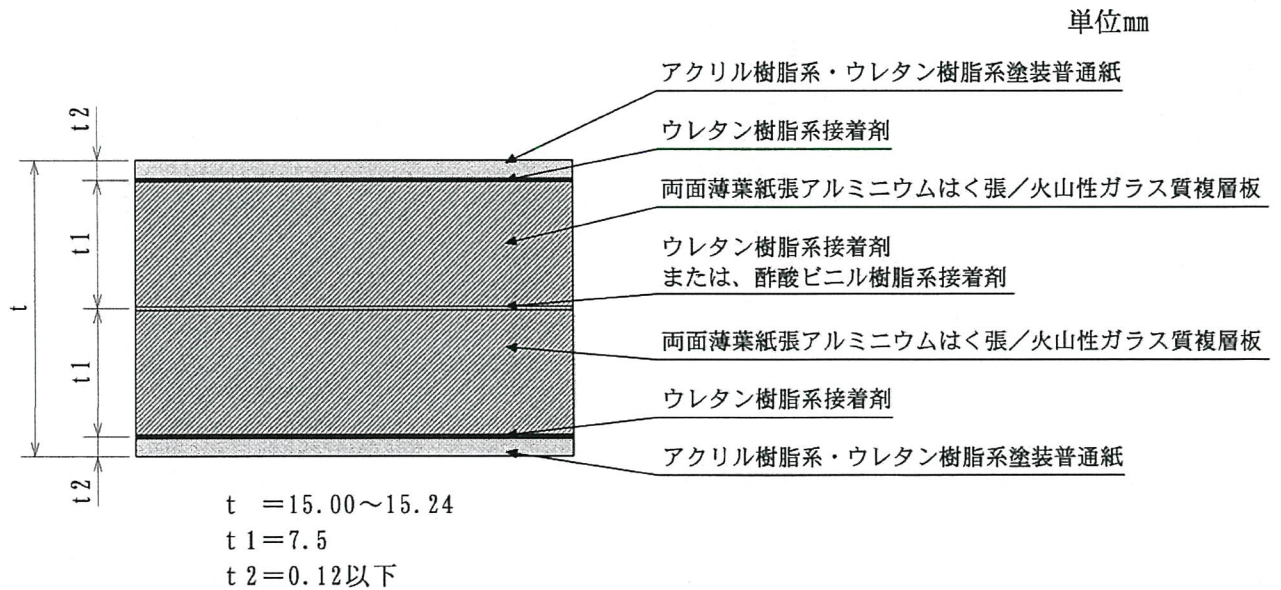


図1 断面図

認 定 書

国 住 指 第 1904 号
平成 28 年 10 月 20 日

アイカ工業株式会社
代表取締役社長 小野 勇治 様

国土交通大臣 石井 啓二



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-4339
2. 認定をした構造方法等の名称
合成樹脂塗装／繊維混入けい酸カルシウム板
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添抜粋)

1. 材料名

合成樹脂塗装／繊維混入けい酸カルシウム板

2. 形状及び寸法等

項 目	仕 様
形 状	平板
表 面 形 状	平滑
厚 さ (mm)	6.0 _{±0.6}
かさ比重	0.8 _{±0.1} ～1.0 _{±0.1}
質量 (kg/m ²)	4.80 _{±1.0} ～6.40 _{±1.0}

3. 材料構成

項 目	仕 様
表面塗装	合成樹脂 [1]上塗り層：(1)～(4)のうち、いずれか一仕様とする (1)アクリル系樹脂 (2)ウレタン系樹脂 (3)アクリルウレタン系樹脂 (4)なし([2]が(1)の場合に限る) [2]下塗り層：(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)エポキシ系樹脂 (2)なし([1]が(1)～(3)の場合に限る)
表面 シーラー	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)ウレタン系樹脂 (2)けい酸ナトリウム系 (3)なし
基 材	(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)繊維混入けい酸カルシウム板(国土交通大臣認定：NM-8578) ・厚さ 6.0 _{±0.6} mm ・質量 4.8 _{±1.0} kg/m ² ・かさ比重 0.8 _{±0.1} (2)繊維混入けい酸カルシウム板(国土交通大臣認定：NM-8578) ・厚さ 6.0 _{±0.6} mm ・質量 6.0 _{±1.0} kg/m ² ・かさ比重 1.0 _{±0.1}
裏面 シーラー	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)ウレタン系樹脂 (2)けい酸ナトリウム系 (3)なし

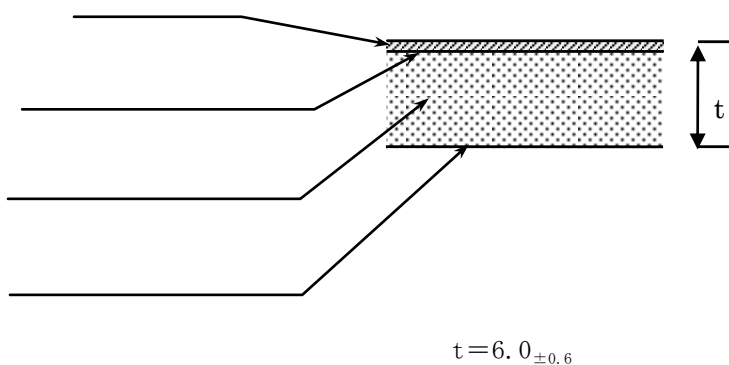
4. 構造説明図(寸法単位: mm)

1) 表面塗装…合成樹脂

2) 表面シーラー…あり又はなし

3) 基材…繊維混入けい酸カルシウム板

4) 裏面シーラー…あり又はなし

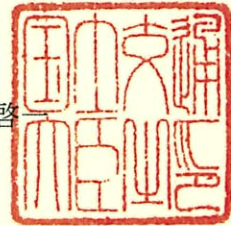


認定書

国住指第 2473 号
平成 29 年 11 月 9 日

アイカ工業株式会社
代表取締役社長 小野 勇治 様

国土交通大臣 石井 啓



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-4600
2. 認定をした構造方法等の名称
合成樹脂塗装／繊維混入けい酸カルシウム板
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添抜粋)

1. 材料名

合成樹脂塗装／繊維混入けい酸カルシウム板

2. 形状及び寸法等

項 目	仕 様
形 状	平板
表 面 形 状	平滑
厚 さ (mm)	9.0 ± 0.5
質 量 (kg/m^2)	$7.2 \pm 1.4 \sim 7.6 \pm 1.5$

3. 材料構成

項 目	仕 様
表面塗装	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) アクリル系樹脂 (2) ウレタン系樹脂 (3) アクリルウレタン系樹脂
表面シーラー	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) ウレタン系樹脂 (2) けい酸ナトリウム系塗料 (3) なし
基 材	繊維混入けい酸カルシウム板 (国土交通大臣認定：NM-8578) ・ 厚さ $9.0 \pm 0.5 \text{mm}$ ・ 質量 $7.2 \pm 1.4 \text{ kg}/\text{m}^2$ ・ かさ比重 0.8 ± 0.1
裏面シーラー	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) ウレタン系樹脂 (2) けい酸ナトリウム系塗料 (3) なし

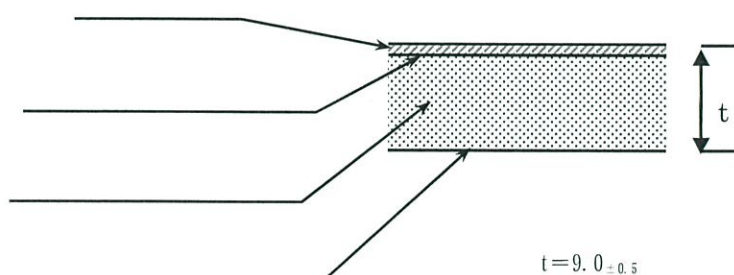
4. 構造説明図 (寸法単位：mm)

1) 表面塗装…合成樹脂

2) 表面シーラー…あり又はなし

3) 基材…繊維混入けい酸カルシウム板

4) 裏面シーラー…あり又はなし

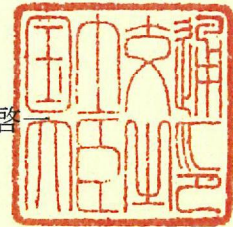


認定書

国住指第 2343 号
平成 29 年 11 月 2 日

D I C デコール株式会社
代表取締役社長 櫻井 康人 様

国土交通大臣 石井 啓

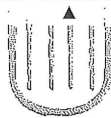


下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-4584
2. 認定をした構造方法等の名称
合成樹脂塗装／パルプ混入／けい酸カルシウム板
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

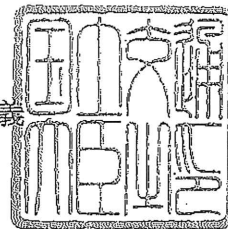


認 定 書

国 住 指 第 8 1 0 号
平成 20 年 10 月 9 日富士高分子株式会社
取締役社長 田代 加平 様

国土交通大臣

金子 一義



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-2016
2. 認定をした構造方法等の名称
ジアリルフタレート系樹脂含浸印刷チタン紙・薄葉紙張アルミニウムはく張／紙裏張／火山性ガラス質複層板
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 材料名

ジアリルフタレート系樹脂含浸印刷チタン紙・薄葉紙張アルミニウムはく張／紙裏張／火山性ガラス質複層板

2. 形状及び寸法等

項 目	申 請 材 料
形 状	平板
表 面 形 状	1), 2) のうち、いずれか一仕様とする 1) 平滑 2) エンボス (深さ0.1mm以下)
厚 さ (mm)	$6.3_{-0.6} \sim 9.3_{+0.5}$ (プレス加工による)
か さ 比 重	$0.82_{\pm 0.08}$
質 量 (kg/m ²)	$5.2_{-0.6} \sim 7.5_{+0}$

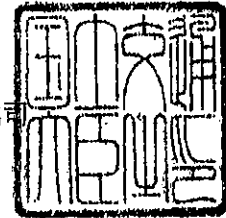


認 定 書

国 住 指 第 8 7 号
平成 22 年 6 月 2 日

株式会社エーアンドエーマテリアル
代表取締役社長 重富 光人 様

国土交通大臣 前原 誠司



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-2773
2. 認定をした構造方法等の名称
パルプ混入／けい酸カルシウム板
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

別 添

1. 材料名

パルプ混入／けい酸カルシウム板

2. 申請仕様の形状・寸法等

申請仕様の形状・寸法等を表1に示す。

表1 申請仕様の形状・寸法等

項 目	申 請 仕 様
形状	平板
表面の形状	平滑または粗面
厚さ	4.0 (−0.4) ~ 20.0 (+2.0) mm
質量	3.2 (−0.3) ~ 16.0 (+1.6) kg/m ² (絶乾時)
含水率	15.0%以下

3. 申請仕様の材料構成

申請仕様の材料構成を表2に示す。

表2 申請仕様の材料構成

項 目	申 請 仕 様
パルプ混入／けい酸カルシウム板	厚さ4.0 (−0.4) ~ 20.0 (+2.0) mm
	質量3.2 (−0.3) ~ 16.0 (+1.6) kg/m ² (絶乾時)
	密度0.8 (±0.1) g/cm ³ (絶乾時)
	石灰質原料 (石灰等) 10.0 (−1.0) ~ 20.0 (+2.0) 質量%
	けい酸質原料 (けい石等) 16.0 (−1.6) ~ 28.0 (+3.0) 質量%
	無機質系混和材 (炭酸カルシウム、再生材粉、無機質系繊維 (ワラストナイト) 等) 44.0 (−4.0) ~ 69.0 (+7.0) 質量%
	有機質系繊維 (パルプ) 5.0 (−0) ~ 8.0 (+0.8) 質量%

4. 申請仕様の断面図

申請仕様の断面図を図1に示す。

単位mm

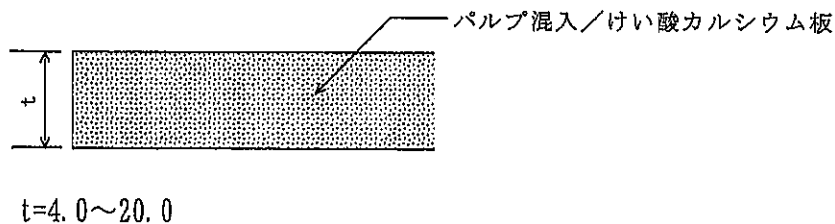


図1 断面図